

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果検証

(単位：円)

No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	事業費 (決算額)	うち 臨時交付金 充当額	事業実績	効果検証	事業担当課
1	キャッシュレス・消費拡大推進事業	①コロナ禍において、キャッシュレス決済及び市内での消費拡大を推進することにより、新しい生活様式への対応や市内事業者等の事業継続、雇用維持などを図る ②委託料・通信運搬費 ③市内対象店舗において、連携事業者の提供するキャッシュレス決済サービスを利用して支払いを行った者に対し、決済金額の一部について、対象店舗等で使用できるポイントを付与	R3.5	R3.9	304,761,779	304,760,654	ポイント付与率30%、1ユーザー当たり1万円を上限として、市内対象店舗（総数：約420店舗）を利用した者に対しポイントを付与した。（付与総額：3億414万7,842円）	市内対象店舗において、連携事業者の提供するキャッシュレス決済サービスを利用して支払いを行った者に対し、決済金額の一部について、対象店舗等で使用できるポイントを付与したことで、市内事業者等の事業継続、雇用維持に寄与したほか、新しい生活様式への対応の一つであるキャッシュレス決済の導入促進に寄与した。	商工観光課
2	新型コロナウイルスワクチン接種体制強化事業	①新型コロナウイルスワクチン接種の円滑化・加速化を図るため、ワクチン接種を実施する市内医療施設等に対し協力金を支給 ②報償費（新型コロナウイルスワクチン接種協力金） ③市内医療施設等	R3.5	R4.3	21,833,500	21,833,500	新型コロナウイルスワクチン接種を実施した32施設に対し、1施設につき30万円、接種件数1件につき250円を支給した。（合計接種件数：4万8,934件）	新型コロナウイルスワクチン接種を実施する市内医療施設等に対し協力金を支給し、ワクチン接種の円滑化・加速化を図ったことにより、市内での新規感染者の抑制に寄与した。	国保・健康課
3	事業継続応援金支給事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大により大きな影響を受けた市内事業者の事業継続を支援するため、応援金を支給 ②補助金 ③香川県営業継続応援金（第3次）を受給した市内事業者等	R3.9	R4.3	12,133,000	12,133,000	139事業者に対し、支給上限額が10万円である事業継続応援金を支給した。	コロナ禍で売り上げが落ち込んだ事業者に対して応援金を支給したことで、市内事業者の事業継続に寄与した。	商工観光課
4	営業時間短縮協力金支給事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と事業者等の支援を図るため、営業時間短縮の協力要請に応じた市内の飲食事業者や大規模施設運営事業者等に対し協力金を支給 ②補助金 ③香川県営業時間短縮協力金（第8次）を受給した市内飲食事業者、大規模施設運営事業者等	R3.9	R4.3	5,604,000	5,604,000	68事業者に対し、支給上限額が10万円である営業時間短縮協力金を支給した。	営業時間短縮の協力要請に応じた市内の飲食事業者や大規模施設運営事業者等に対し協力金を支給したことで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と事業者等の支援を図ることができた。	商工観光課
5	感染症対策設備等整備事業	①感染予防のための施設設備の整備 ア. 小学校における換気徹底に伴う空調設備への負荷増大により生じた設備能力の低下への対応及びコロナ対策として行う換気や夏期・冬期における窓開け換気時の室内温度調節に必要な空調機の修繕 イ. 保育所における飛沫拡散防止のためのトイレの洋式化 ウ. 固定資産評価のための家屋調査時の滞在及び接触時間短縮のためのタブレットの導入 ②修繕費・委託料・設計委託料・工事請負費 ③ア. 市内小学校（教室等） イ. 市内保育所トイレ ウ. タブレット2台、PC1台、システム及びアプリ導入	R3.5	R4.3	6,825,720	6,701,500	ア. 改修した空調機数：4基 イ. トイレの洋式化整備数：7基（子ども用6基・大人用1基） ウ. タブレット2台、PC1台、システム及びアプリの導入	空調機の機能維持による換気の徹底、トイレの洋式化による飛沫防止、固定資産評価用タブレットを導入による接触機会の低減により、感染リスクの回避に寄与した。	学校教育課 幼保こども園課 税務課
6	感染症対策設備等整備事業	①感染予防のための施設設備の整備（間仕切りテント、パーテーション） ②備品購入費 ③指定避難所（16施設）	R3.4	R4.3	1,438,800	1,438,800	指定避難所開設時に活用する備品として、間仕切りテントを100個、パーテーションを16個購入した。	間仕切りテントやパーテーションを購入したことにより、指定避難所における感染リスクを低減することができた。	危機管理課

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果検証

(単位：円)

No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	事業費 (決算額)	うち	事業実績	効果検証	事業担当課
						臨時交付金 充当額			
7	介護・障害福祉サービス従事者応援給付金支給事業	①感染防止対策を講じながら介護サービス及び障害福祉サービス事業所で業務に従事する市民に対して給付金を支給 ②手数料、消耗品費、通信運搬費、補助金 ③介護・障害福祉サービス事業所で業務に従事する市民	R3.9	R4.1	25,314,546	25,314,546	1名当たり1万5,000円の応援給付金を、障害福祉サービスに従事する187名と介護サービスに従事する1,480名に対し支給した。	介護・障害福祉サービス従事者応援給付金を支給し、サービス従事者の確保を図ったことにより、コロナ禍における介護サービス及び障害福祉サービス事業の維持に寄与した。	障害福祉課 長寿介護課
8	子育て世帯への臨時特別給付金支給事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯に対して臨時特別給付金を支給 ②補助金 ③国の子育て世帯への臨時特別給付金の対象外となった子どもについて、所得制限を撤廃して支給	R4.1	R4.3	19,300,000	16,000,000	子ども1名当たり10万円の臨時特別給付金を、子育て世帯に対し193名分支給した。	国の子育て世帯への臨時特別給付金の対象外となった子どもについて、所得制限を撤廃して臨時特別給付金を支給したことにより、新型コロナウイルス感染症の影響により負担が増大した子育て世帯の生活支援を図ることができた。	子育て支援課